

講義番組『学びの回廊』2014スタート

『学びの回廊』は、2011年度よりスタートした、中央大学教員の講義を“学ぶ側”から制作する番組です。今年も全9チームがエントリーし、参加チームの学生は、今年度オープンキャンパスの模擬授業を中心に、番組制作に取りかかります。

学生の番組制作には、中央大学CCP (Chuo Communication Project) 事務局のサポートが入り、作られた番組は「学長賞」の名のもと、今年で3回目となる『学びの回廊』映像コンテスト2014の評価会の中で、各審査員の評価を受け、最優秀賞のチームが選ばれます。

その事実上のキックオフ・イベントとして、7月1日(火)に、多摩キャンパスCスクエア中ホールにて、映画プロデューサーの梅川治男氏による特別講演会が、コンテスト参加チームの一つであ

る放送研究会の主催で開催されました。

梅川氏は、1960年大阪生まれ、12年に「ヒミズ」で第31回藤本賞・特別賞を受賞した映画プロデューサーであり、代表作に「蛇にピアス」や「愛のむきだし」、「魔女の宅急便」などがあります。今回の講演会のなかでは、それら作品の制作秘話や企画書の一部が紹介されました。

参加者は約50名と、やや少なめであったものの、プロデューサーや監督、俳優やマスコミ志望など、梅川氏の講演を真剣に聴講したいというコアな学生が集まっていたため、講演よりも質疑応答時間の方が長いという、聴講者参加型の講演会となりました。

講演会終了後は、梅川氏を囲んで、CCP事務局と講演会主催者の放送研究会、協力いただいた学生団体「とびうお」の

メンバーらが懇親の場を持ち、これからスタートする第3回『学びの回廊』映像コンテスト参加へのモチベーションを高める絶好の機会となりました。



講演する梅川治男氏



講演会を企画した放送研究会の皆さん

「GO GLOBAL」多言語サイトを新設

中央大学は2014年度より、「GO GLOBAL」の多言語（中文（簡体）・中文（繁体）・韓国語）サイトを、グローバル人材育成推進事業の一環で起ち上げました。

本サイトは、基本情報（固定ページ）に関しては各言語で表示し、更新頻度の高いニュース・イベント情報については、英語で配信されるしくみになっています。デザインも言語間で統一されており、本学のスクールカラーである「中大レッド」を基調に、グローバルメニューやローカルメニューはブラックとグレーで洗練されたまとまりを見せています。

また、このしくみを取り入れることによって、従来の英語公式サイトをシステム上大幅改善し、完全CMS（各セクションで全ページ編集可能）を導入しました。



本学Webサイト
Topページ右上
「Language」
をクリック！



中文簡体ページ

経済援助給付奨学金 (自然災害による被災者対象) へのご支援のお願い

東日本大震災被災学生に給付する奨学金の財源の一部として、ご寄付を受け付けています。寄付金振込用紙のご請求、お問い合わせ等は募金推進事務局にて承ります。皆さまのご支援、ご協力を心よりお願いいたします。

※ご寄付は寄付金控除(税額控除が所得控除を選択)の対象となります。

すでに振込用紙をお持ちの方は、通信欄に「東日本大震災被災学生奨学金」とご記入ください。

＜ご寄付についての問い合わせ先＞

中央大学募金推進事務局

TEL : 042-674-2442

FAX : 042-674-2435

bokin@tamajs.chuo-u.ac.jp

クレセント・アカデミーの公開講座

中央大学のオープンカレッジとして1986年12月に開設され、学生と市民の共学の間として多摩キャンパスと駿河台記念館で約70の講座を開講しています。就職活動支援等の在学生向け講座も人気を集め、キャンパスライフを有意義に送るためにも利用されています。

近年は、地域子どもたちに向けたジュニア講座（陸上・サッカー・野球・テニス・フェンシング）を充実させ、多摩キャンパスを歩く小学生を微笑ましく眺める中大生の姿が見受けられます。

多くの講座が春期4～7月・秋期9～12月（冬期1～3月）と区切られていますので、お気軽にいつからでも開始できます。講座ご受講の申し込みは、年間を通して受け付けています。大人のための秋期お薦め講座も多数ありますので、資料のご請求・ご質問はお気軽にどうぞ。

お薦め講座

秋期

「憲法入門」

講師：法学部教授 橋本 基弘

10/3、17、31 全3回
金曜日 13:20～14:50 8,000円

場所 多摩キャンパス

Tel.042-674-2267 Fax.042-674-2268
e-mail : crescent@tamajs.chuo-u.ac.jp



「はじめてのタップダンス」受講風景

「フランス美術散歩 - 風景画と庭園が語るもの -」

講師：文学部教授 阿部 成樹

10/4、11、18、全6回
11/15、22、29 14,000円
土曜日 11:00～12:30

場所 駿河台記念館



「ゆっくり読み返す源氏物語」受講風景

中央大学出版部より刊行物のご案内

大都市行政とガバナンス

佐々木 信夫 著



「都市国家」の時代へ—20世紀と21世紀を区別する日本の1つのキーワードがこれ。しかし、日本には大都市制度がありません。現行の指定都市制度は、戦後法律上つくりながら実現しなかった「幻の特別市制度」と引き替えにできた「妥協の産物」。単なる市町村の特例で「大都市に関する特例」ではない。47都道府県の区割りも明治の近代化時代のもの。日本を10州の道州制に変え、大都市法をつくって国家全体を州と大都市を分極型の体制に置き換え活力を生み出す。それらの諸論点を様々な角度から論じたのが本書です。

・A5判 335頁 ・ISBN 978-4-8057-1149-1
・本体価格 3,400円(税別) ・2013年発行

検証・司法制度改革 I 法科大学院・法曹養成制度を中心に 萩原 金美 著



本書は司法制度改革の最重要課題である法曹育成の問題、具体的には法科大学院の創設と司法試験合格者数の激増、それに伴う司法の内外への諸影響についてこの国・社会のあり方と関連させて抜本的かつ多面的な検討を行う。この課題については自己の既得権益に対する意識的・無意識的な配慮に囚われた皮相な言説が氾濫するなかで、本書はあくまでも冷徹な学問的考察に徹しながら、現実面に慎重な考量をしたうえで近未来適的な諸提案を行う。

・四六判 218頁 ・ISBN 978-4-8057-0728-9
・本体価格 2,000円(税別) ・2013年発行

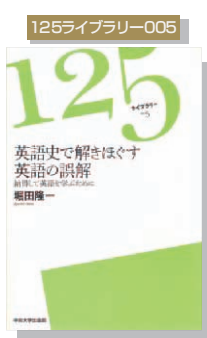
証言で学ぶ「沖縄問題」 観光しか知らない学生のために 松野 良一 + 中央大学FLPジャーナリズムプログラム編



集団自決から抜け出し孤児として生き延びた少年、同級生に手榴弾を渡した鉄血勤皇隊員、コザ暴動で嘉手納基地に突入したロック歌手、沖縄のガンジーと呼ばれた反基地運動家、普天間基地移設と辺野古問題、戦争マラリアと陸軍中野学校、台湾疎開と尖閣列島戦時遭難事件など、これまであまり知られていなかった歴史的事実について、今回、当事者をはじめ証言。抱え続ける思いを語つてくれるように胸をうつ。「沖縄問題」に関する貴重な証言をまとめた異色の力作！

・A5判 258頁 ・ISBN 978-4-8057-5228-9
・本体価格 2,700円(税別) ・2014年発行

英語史で解きほぐす英語の誤解 納得して英語を学ぶために 堀田 隆一 著



英語にまつわる数々の誤解や俗説は、人々の英語学習や英語教育に対する態度に負の影響をおよぼしている。本書は英語の歴史を通じて基本的な誤解を解きほぐし、読者に能動的に英語に向かわせ、言語への素朴な好奇心を喚起することを目指す。

・四六判 210頁 ・ISBN 978-4-8057-2704-1
・本体価格 880円(税別) ・2011年発行・2014年増刷

ご購入・お問い合わせ
中央大学出版部
Tel.042-674-2351 FAX.042-674-2354
<http://www2.chuo-u.ac.jp/up/>